

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動スペースや個別で話をするスペースを確保するなどしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	建物自体は借家の為玄関のバリアフリーが適切でない。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的なミーティング等を行い、支援内容や支援目標を改善している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的に行い、事業改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			施設内研修や外部研修に参加ミーティング時などに共有している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的に個別面談を得て個別支援計画を制作している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員全体で意見を出し合い行っている
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			外出支援や施設内での調理活動手先の訓練等のプログラムが固定されないよう月間活動予定表を作成している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			1日のスケジュールを立て活動を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			学習時には個々の能力に合わせた学習をし、全体の活動プログラムにて集団での活動を計画している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			各担当を決め事前に活動内容について話し合いや準備を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		送迎終了後時間がある場合は当日に行うが、翌日に話し合う場合もある。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録を毎日記入し職員同士情報共有を行っている。

	⑯	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、個別面談の内容なども取り入れ支援計画を作成している。
		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑰	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			
	⑱	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			予定表を通し毎月確認を行っている。 送迎時に自宅での様子や学校での様子を伺っている。
	⑲	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在対象児童がいない
	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			相談員さんを通し行っている。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		課外活動などを通し他者との交流が出来るよう検討していきたいと思っている。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時等に様子や自宅での様子を伺い保護者の方と連携を取りながら行っている。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか		○		
保護者への説明責任等	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、重要事項説明書を通し行っている。
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳や直接相談があった場合は個別で時間を見るなどして相談に乗っている。相談の内容によっては相談内容にあった場所や人を紹介するなど仲介している。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情に対しては管理者を中心に即時対応をするようにしている。
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		利用時に毎回連絡帳でやりとりを行っている。

	③⑤ 個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きのロッカーに保管するなど対応している。
	③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			連絡帳や利用時送迎時に保護者と情報伝達をするなどしている。
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアル作成し室内に張り出し周知出来るようにしている。
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を行っている。
	③⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			施設内にてミーティングを行い、虐待防止マニュアルを参考にしながら研修を行っている。
	③⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束に該当する利用者はいないが、本人に危険が及ぼしかねない送迎時や自傷行為を止めるために手をつなぐなど、保護者と相談して本人の安全を第一に行動することを説明している。
	③⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			事前にアレルギーのチェックリストを記入していただき、該当の食材がある場合にはお弁当を持参していただくななどして対応している。
	③⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ファイルに閉じいつでも見れるようになっている。